

# ありがとう、メタセコイア

令和6年2月23日(金)・24日(土)の2日間で、前庭の樹木、西側のメタセコイア一本と南館職員室前のもちの木完全伐採ならびに、東側のメタセコイアの剪定工事が行われました。メタセコイアは、5メートル程度で植えられた幼木が、四十年以上、生長を続け、30メートル以上の大木になりました。しかし、近年、枝が校舎の窓に接触したり、落下するなどの危険が懸念されたため、伐採が決定、工事が執行されました。

長きにわたり、東明高校を見守ってくれた樹木。寂しいことですが、教室等の環境も明るくなり、前庭も安心して通行できるようになりました。

